



2022年2月9日

各位

会社名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 長坂 一
(コード番号：5301 東証第1部)
問合せ先 経営企画部長 辻 雅史
(TEL. 03-3746-5228)

中期経営計画のローリングに関するお知らせ

東海カーボングループは、2021年5月11日付で2021年から2023年までの3ヶ年の中期経営計画「T-2023」を公表しておりますが、事業環境や業績の変化を踏まえ、新たに2022年から2024年までの3ヵ年中期経営計画「T-2024」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 中期経営計画ローリングの背景

当社グループでは、経営環境の変化に柔軟に対応するため、2019年2月に開示した中期経営計画「T-2021」より、年次で向こう3年間の計画を見直す、所謂、ローリング方式を採用しております。前回のT-2023においては、コロナウイルス感染拡大等の影響を見極めるべく、公表を例年より3ヶ月後ろ倒しし、5月といたしました。今回のT-2024においては、例年通り2月に公表をいたします。

また、脱炭素に向けた世界的な取り組みが急激に進む中、当社が持続可能な社会の実現に向けて、未来を見据え、どのように成長機会を捉え、顧客を創造し、社会に貢献していくのかを示す、2030年に向けた長期ビジョンを新たに設定いたしました。T-2024においては、この長期ビジョンの実現に向け、以下の基本方針を掲げ、活動を進めてまいります。

2. 2030年 長期ビジョン

■ 2030年に向けたビジョン

「先端素材とソリューションで、持続可能な社会の実現に貢献する」

■ 実現に向けた取り組み

- ① サステナビリティ推進委員会新設
- ② カーボンニュートラル推進体制確立
- ③ 事業ポートフォリオマネジメント
- ④ 技術革新
- ⑤ M&A

3. 中期経営計画 T-2024 基本方針

(1) 主力事業の成長軌道回帰

- ① 黒鉛電極、カーボンブラックの採算改善と安定化
- ② 設備投資コストの売価への転嫁

- (2) 事業ポートフォリオの最適化（選択と集中）
 - ① 事業構成と製品構成の継続的見直し
 - ② 高付加価値商品の生産能力増強
 - ③ 将来性のある事業・開発品への集中投資
- (3) 連結ガバナンス体制強化
 - ① カーボンニュートラル推進
 - ② 本社組織のグローバル化対応
 - ③ 内外子会社のガバナンス体制強化

3. 業績目標（連結）

	2024年主要業績目標	(参考) 2021年実績
売上高	3,560億円	2,588億円
営業利益	570億円	246億円
ROS ^{*1}	16%	10%
EBITDA ^{*2}	910億円	545億円

^{*1} ROS : Return On Sales (営業利益率)

^{*2} EBITDA : Earnings Before Interest Taxes Depreciation and Amortization (金利・税金・償却前利益)

(注) 本中期経営計画は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因の仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上